

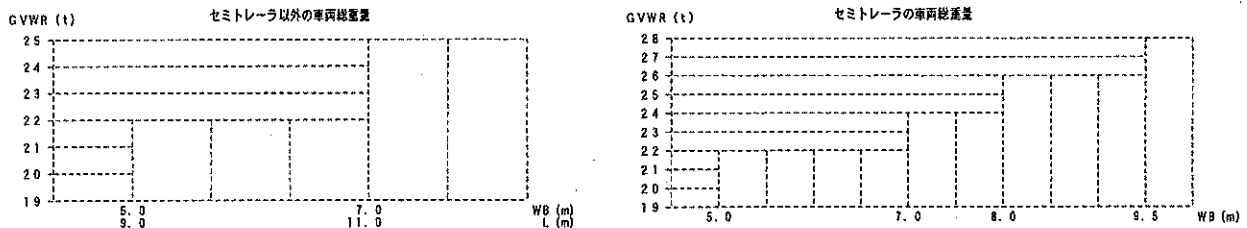
小平産業株式会社 殿
改造等概要説明書(改造自動車等審査結果通知書)

- [指示事項] 1. 本改造車両は、29国自審 第1745号、新型自動車番号 新06992号、類別 3001 の車両に限る。
2. 本車両は、車台番号KFL32-2096,2097の2台限りとする。
3. 検査の際には、改造部分詳細図を添付すること。
4. 車両は、車両総重量 (分割可能な貨物) [004] について保安基準の緩和を要す。
5. けん引自動車は、日野QDG-SS1EKDA (第5輪荷重 15600 kg) 類別 0502 で検討した。

主要諸元比較表 標準車欄の類別等を記載する。(3001)

項目	標準車	改造車	基準・限度	項目	標準車	改造車	基準・限度
車名	コダイラ	コダイラ		乗車定員人	—	—	
型式	KFL32	KFL32改		最大積載量 kg	28200	22900	
自動車の種別	普通	普通		前前軸重	9500	8550	≤10t (11990 kg)
	(被けん引6輪)	(被けん引6輪)			前後軸重	8800	9150
用途	貨物	貨物		車両総重量 kg		前前軸重	9145
車体の形状	セミレーラ	ダンプセミレーラ			後後軸重		
燃料の種類	—	—		計		35900	35990
原動機型式	—	—			最大安定傾斜角度		
総排気量(L)又は定格出力(kw)	—	—		前前軸	—	—	(— kg)
長さ m	12.515 (11.935)	9.440 (8.730)	≤(12m)	タイヤ	前後軸 11R22.5-14PR	11R22.5-14PR	(10000 kg)
幅 m	2.490	2.490	≤2.5m	サイズ	前後軸 11R22.5-14PR	11R22.5-14PR	(10000 kg)
高さ m	2.275	3.780	≤3.8m	後後軸	11R22.5-14PR	11R22.5-14PR	(10000 kg)
軸距 m	6.910+1.300 +1.300 =9.510	4.550+1.300 +1.300 =7.150		前輪荷重	空車	—	≥18,20%
				割合	積車	—	≤1/2 11/20,2/3L (3.575 m)
輪距 m	前輪	—		リヤ・オーバーハング m	2.425	1.250	
	後輪	1.845	1.845	荷台オフセット m	2.365	1.500	
室内又は荷台の内側の寸法	長さ m	12.180	8.100	最小回転半径 m	10.2※1	8.3※2	≤12m
	幅 m	2.440	2.300				
車両重量 kg	高さ m	—	1.370				
	前前軸重	1380	2680				
	前後軸重	2100	3470				
	後前軸重	2110	3470				
	後後軸重	2110	3470				
計	7700	13090					

車両総重量・軸重等の基準



隣接軸距	1.8m未満	1.8m以上	1.3m以上1.8未満(1の車軸にかかる荷重が9.5t以下である場合)
隣接軸重	kg ≤18t	kg ≤20t	18295 kg ≤19t

能力強度等検討書

制動能力	踏力 — N 60 km/h	車軸強度	σ_B/σ — / — = — ≥ 1.6
	制動効率 0.609		σ_Y/σ — / — = — ≥ 1.3
推進軸強	空気圧 650 kPa	操縦装置強度	σ_B/σ — / — = — ≥ 1.6
	回 転 数 N_C/N_p — / — = — ≥ 1.3		σ_B/σ 1520 / 928.45 = 1.63 ≥ 1.6
車 枠 強 度	σ_B/τ — / — = — ≥ 1.6	緩衝装置強度	σ_Y/σ 1370 / 928.45 = 1.47 ≥ 1.3
	σ_B/σ 490 / 169.45 = 2.89 ≥ 1.6		制動装置強度
	σ_Y/σ 325 / 169.45 = 1.91 ≥ 1.3	連結装置強度	

- 注1. 能力検討欄は、該当しないものは—、省略したものは×を記入すること。
注2. 指示事項欄又は能力強度等検討書欄は、必要に応じて指示欄又は項目を追加・削除することができる。
注3. 現車審査の際は、通知書及び改造部分詳細図等の添付資料を提示すること。(9. (1)関係)
注4. ※1は日野QDG-EXD52E8、※2は日野QDG-SS1EKDAとの連結時を示す。

Y48217